

「ほいほいろー」の謎 その2

日本版サンタ説>おかあさん) 早く寝なさい。早く寝ないと、ほいほいろーが来ないよ。

こども) はーい。(ほいほいろーに会えるかもしれないウキウキ感で寝られない)

一夜明けて。こども) おとーさん。(夢で) 来た。ほいほいろーが来た。

おとーさん) ホントか? 来たか。ヤッターな。今日は何かいいことあるぞ!

こども) わーい。わーい。

おかあさん) でも、みんなには内緒よ。みんなに言うと、いいことが飛んでくから。

おとーさん) おい。だまってろよ。

こども) はーい。

その日は何もおこらなかった。めでたし。めでたし。

オバケ説>おかあさん) 早く寝なさい。早く寝ないと、ほいほいろーが出るわよ。

こども) はーい。(ほいほいろーが出てくるかもしれない恐怖感で寝られない)

一夜明けて。こども) わーん (泣)。おとーさん。(夢で) 出た。ほいほいろーが出た。

おとーさん) ホントか? 出たか。今日は何かイヤなことがあるぞ! 注意しろよ。

こども) わーん。わーん (泣)。

おかあさん) でも、みんなには内緒よ。みんなに言うと、アンタ死ぬかもよ。

おとーさん) おい。だまってろよ。絶対言うなよ。

こども) うん。

その日は何もおこらなかった。めでたし。めでたし。

医学者的見解>新薬・新型疾病・新治療法・新病原体等の呼称・名称に該当はない。何かが発見された、または発明されてから呼称・名称が与えられるものであり、呼称・名称が初めにありきは、あり得ない。したがって医学とは別の領域の何かではないか。

哲学的見解>未だ、憶測であるが、数学でいうところのゼロの発見のようなものではないか? 何も無いという事象が、有る(存在する)ことを暗示したものではないか? つまり「ほいほいろー」なる実体の無いものが、にわかに出現し、その存在を無意識に誇示している状態がそこにある。それで何かと言われても困るが、何れ解明されるであろう。

IT関係者的見解>また新種のウィルス? でも、実害全くないのにワクチン作れないよ。そのウィルス実体あるの? ウィルスでなくて噂の類なのか? オオカミ少年?

各界に諮問したつもりだったが、明確な答えはないようだ。ますます謎は深まるばかりである。まさに、迷宮入りである。まだ続きがあるのか、これで終わりなのか誰もわからない。「ほいほいろー」って何。誰か知ってますか? 一体なんだろうね?